

④再処理施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)				合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶	アスファルト 固化体	プラスチック 固化体	その他の種類 (本相当)*1		
(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設	前年度末の保管量	32,147	29,967	1,812	11,813	75,739	92,140
	当該年度の発生量	35	0	0	160	195	
	当該年度の減少量	104	0	0	0	104	
	年度末の保管量	32,078	29,967	1,812	11,973	75,830	
日本原燃(株) *18 再処理事業所 (再処理施設)	前年度末の保管量	10,423	 	 	*19 16,174	*19 26,597	*19 75,180
	当該年度の発生量	3,707	 	 	2,476	6,183	
	当該年度の減少量	0	 	 	0	0	
	年度末の保管量	14,130	 	 	18,650	32,780	

施設名		低レベル放射 性固体廃棄物 (本)	高レベル放射性固体廃棄物 (本相当)*1			合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		せん断被覆片等	使用済 フィルタ等	試料ビン等			
(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設	当該年度の発生量	 	2	0	0	2	10,320
	当該年度の減少量	 	0	0	0	0	
	年度末の保管量	 	4,958	302	1,356	6,616	
日本原燃(株) *20 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	0	 	 	 	0	2,000
	当該年度の減少量	0	 	 	 	0	
	年度末の保管量	219	 	 	 	219	

ii) 放射性液体廃棄物

施設名		*21 ガラス 固化体 (本)	低レベル放射性液体廃棄物 (m ³)			高レベル 放射性液体 廃棄物 (m ³)
			低放射性 濃縮廃液	スラッジ	廃溶媒	
(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設	当該年度の発生量	0	*22 3	7	0	0
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	247	*23 2,769	1,153	*24 103	*25 392
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	7	 	 	 	
	当該年度の減少量	0	 	 	 	
	年度末の保管量	125	 	 	 	

*18 廃樹脂及び廃スラッジ、チャンネルボックス及びパーナブルポイズン、使用済フィルタ、試料ビン等を含む。

*19 貯蔵設備容量には、廃樹脂貯槽(約190m³×3基、約80m³×2基、約120m³×1基)分の4,250本相当分を含む。

*20 せん断被覆片等は1,000%ドラム。

*21 (独)日本原子力研究開発機構 再処理施設のガラス固化体は120%容器。

日本原燃(株) 再処理事業所(再処理施設)のガラス固化体は高さ約1,340mm、外径約430mmの容器。

*22 ライン洗浄水等を含む。

*23 計器補正及び槽間移送による減容6m³。

*24 槽間移送による減容1m³。

*25 ガラス固化技術開発施設からの受入による増容12m³。

⑤廃棄物埋設施設、廃棄物管理施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)			合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶	アスファルト 固化体	その他の種類 (本相当)*1		
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (廃棄物埋設施設)	前年度末の保管量	0	—	0	0	80
	当該年度の発生量	0	—	0	0	
	当該年度の減少量	0	—	0	0	
	年度末の保管量	0	—	0	0	
日本原燃(株) 再処理事業所 (廃棄物管理施設)	前年度末の保管量	1,064	—	44	1,108	1,200
	当該年度の発生量	144	—	0	144	
	当該年度の減少量	100	—	0	100	
	年度末の保管量	1,108	—	44	1,152	
(独)日本原子力研究開発機構 廃棄物埋設施設 *26 *28	前年度末の保管量	—	—	—	—	—
	当該年度の発生量	—	—	—	—	
	当該年度の減少量	—	—	—	—	
	年度末の保管量	—	—	—	—	
(独)日本原子力研究開発機構 廃棄物管理施設 *27 *28	前年度末の保管量	(629) 16,790	540	(42) 11,745	(671) 29,075	42,795
	当該年度の発生量	(47) 281	0	(0) 5	(47) 286	
	当該年度の減少量	0	0	0	0	
	年度末の保管量	(676) 17,071	540	(42) 11,750	(718) 29,361	

ii) 放射性液体廃棄物

施設名		低レベル 放射性液体 廃棄物 (m ³)
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (廃棄物埋設施設)	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—
日本原燃(株) 再処理事業所 (廃棄物管理施設)	当該年度の発生量	0
	当該年度の減少量	0
	年度末の保管量	0
(独)日本原子力研究開発機構 廃棄物埋設施設 *26	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—
(独)日本原子力研究開発機構 廃棄物管理施設	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—

*26 放射性固体廃棄物及び放射性液体廃棄物の発生はない。

JPDRの解体に伴う固体廃棄物約1,670トンが埋設されている。

*27 ()内の数値は当該施設からの発生量で下段の数値の内数。下段の数値は管理施設での管理量合計を示す。

*28 発生量及び貯蔵量、貯蔵容量は、加工施設・廃棄物埋設施設及び廃棄物管理施設用を含む。